



2021年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月14日

上場会社名 株式会社 アイ・エス・ピー
 コード番号 9702 URL <https://www.isb.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 一史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 竹田 陽一

TEL 03-3490-1761

定時株主総会開催予定日 2022年3月25日

配当支払開始予定日

2022年3月28日

有価証券報告書提出予定日 2022年3月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	26,176	7.1	1,869	13.7	1,940	13.3	1,110	11.6
2020年12月期	24,434	8.5	1,644	37.7	1,712	39.5	994	57.0

(注) 包括利益 2021年12月期 1,130百万円 (11.7%) 2020年12月期 1,012百万円 (51.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	97.77		12.1	13.9	7.1
2020年12月期	94.10		12.9	13.3	6.7

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 百万円 2020年12月期 百万円

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	14,361	9,557	66.6	841.13
2020年12月期	13,505	8,755	64.8	772.12

(参考) 自己資本 2021年12月期 9,557百万円 2020年12月期 8,755百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	1,457	202	402	6,071
2020年12月期	1,863	132	185	5,196

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期		0.00		63.00	63.00	357	33.5	4.1
2021年12月期		0.00		30.00	30.00	340	30.7	3.6
2022年12月期(予想)		0.00		33.00	33.00		30.2	

(注) 1. 当社は2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期期末については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	5.1	890	12.9	910	13.6	530	18.3	46.64
通期	28,000	7.0	2,070	10.7	2,130	9.8	1,240	11.7	109.13

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期	11,363,159 株	2020年12月期	11,339,904 株
2021年12月期	112 株	2020年12月期	112 株
2021年12月期	11,355,720 株	2020年12月期	10,567,738 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考)個別業績の概要

2021年12月期の個別業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	12,970	6.4	783	28.2	1,303	25.3	989	26.8
2020年12月期	12,188	5.6	611	12.4	1,040	30.3	780	38.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	87.17	
2020年12月期	68.86	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	11,075	8,896	80.3	782.93
2020年12月期	10,398	8,231	79.2	725.88

(参考) 自己資本 2021年12月期 8,896百万円 2020年12月期 8,231百万円

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)4ページ「次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18
4. その他	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により緊急事態宣言発出及びまん延防止等重点措置が繰り返し適用され経済活動に大きな制限を受けました。その後、新規感染者数の減少を受け、緊急事態宣言は解除され、経済活動は正常化に向かっておりましたが、新たな変異株（オミクロン株）の市中感染が確認されるなど、国内景気は依然として先行き不透明な状況が続いております。

世界経済においては、欧米を中心に経済活動は再開されておりますが、東南アジアを中心とした同感染症の感染拡大により、サプライチェーンの混乱は続いており、景気回復は厳しい状況となりました。

当社グループが属する情報サービス産業においては、企業のデジタル化へ向けたIT投資需要は高い状態にあり、好調に推移しています。しかしながら、半導体不足による供給制約や、原材料価格の高騰等のリスクに伴う収益悪化を懸念し、大型の設備投資が先送りされる動きなども見受けられます。

このような状況の中、当社グループは、中期3か年計画「新しい一歩 ～ move up further ～」の初年度として顧客開拓や有望分野の拡大に向け、積極的な営業活動を進め、新たな需要の取り込みに努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、昨年の過去最高を更新し、売上高261億76百万円（前連結会計年度比7.1%増）、営業利益18億69百万円（同13.7%増）、経常利益19億40百万円（同13.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益11億10百万円（同11.6%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（情報サービス事業）

情報サービス事業では、「モビリティソリューション」は、車載関連においては半導体供給不足による影響を受けたものの、5G関連業務が堅調に推移し、既存ユーザーの受注拡大や、注力して取り組んでおりました新規ユーザーの獲得により、売上高は、前期に比べ増加いたしました。

「ビジネスインダストリーソリューション」は、一部、プライム案件の開発中止の影響を受けましたが、医療クラウド関連の新規受注、既存ユーザーの業務拡大等で補い、売上高は、前期に比べ増加いたしました。

「エンタープライズソリューション」は、官庁・自治体向けシステムの受注が減少しましたが、金融やフィールドサービスの堅調な受注の結果、売上高は、前期に比べ増加いたしました。

「プロダクトソリューション」は、MDM（モバイルデバイス管理）サービス関連は、堅調に推移しましたが、医療遠隔画像のL-Share等は、コロナ禍による投資抑制の影響を受け、ライセンス販売の受注が伸び悩み、売上高は、前期に比べ減少いたしました。

利益面に関しましては、売上高の増加により、開発中止案件の影響や人材採用・育成に向けた経費、基幹システムの刷新による経費の増加を吸収し、セグメント利益は、前期に比べ増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は218億42百万円（前連結会計年度比7.1%増）、セグメント利益は15億5百万円（同13.8%増）となりました。

（セキュリティシステム事業）

セキュリティシステム事業は、同感染症による半導体不足の影響に対応するため、ユーザーから商品を確認する動きがみられ受注が増加しました。建設キャリアアップシステム（CCUS）関連等、総じて好調に推移し、売上高は、前期に比べ増加いたしました。

利益面に関しましては、次期製品開発に向け増加した研究開発費やALLIGATEの基本機能向上と他システムとの連携に向けたバージョンアップ費用を、売上の増加により吸収し、前期に比べ増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は43億34百万円（前連結会計年度比7.3%増）、セグメント利益は3億54百万円（同11.4%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び資本の状況

当連結会計年度末における総資産は143億61百万円と前連結会計年度末に比べ8億56百万円（前連結会計年度末比6.3%増）増加いたしました。

これは主として、現金及び預金、売上高増加による受取手形及び売掛金の増加、商品の減少およびのれんの減少によるものであります。

負債は、48億3百万円と前連結会計年度末に比べ53百万円（前連結会計年度末比1.1%増）増加いたしました。

これは主として、外注費の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加、未払消費税等の減少によるものであります。

純資産は、95億57百万円と前連結会計年度末に比べ8億2百万円（前連結会計年度末比9.2%増）増加いたしました。

これは主として、利益剰余金の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は66.6%と1.8ポイント増加いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、8億75百万円の増加（前期は15億35百万円の増加）となりました。その結果、前連結会計年度末（2020年12月31日）の資金の残高51億96百万円を受け、当連結会計年度末の資金の残高は、60億71百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、資金の増加は14億57百万円（前期は18億63百万円の増加）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益19億40百万円、減価償却費1億5百万円、のれん償却額4億51百万円等の資金の増加要因が、売上債権の増加5億13百万円、法人税等の支払額8億41百万円等の資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、資金の減少は2億2百万円（前期は1億32百万円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1億48百万円、投資有価証券の取得による支出4百万円等の資金の減少要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、資金の減少は4億2百万円（前期は1億85百万円の減少）となりました。

これは主に、短期借入金の純減額20百万円、配当金の支払額3億55百万円等の資金の減少要因によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第50期 2019年12月	第51期 2020年12月	第52期 2021年12月
自己資本比率 (%)	54.6	64.8	66.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	84.2	128.7	71.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.8	0.4	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (%)	125.3	369.9	1,599.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、サプライチェーンの混乱や半導体不足、同感染症の感染拡大が世界経済に与える影響に加え、欧米の金利上昇によるインフレ懸念の影響等先行きが不透明な状況が続くものと見込まれ、当社グループを取り巻く経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

一方で、当社グループが属する情報サービス産業におきましては、IT投資分野では企業のデジタル化への対応などIT投資需要は安定して推移するものと思われまます。

[2022年度連結業績予想]

売上高	280億円 (前年同期比 7.0%増)
営業利益	20億70百万円 (前年同期比 10.7%増)
経常利益	21億30百万円 (前年同期比 9.8%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	12億40百万円 (前年同期比 11.7%増)

(注記) 上記の見通しにつきましては、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

したがって、実際の業績は様々な要因により、上記の見通しとは異なる場合があります事をご承知おき下さい。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,199,102	6,074,660
受取手形及び売掛金	4,452,676	4,962,481
前払費用	116,147	143,239
商品	487,081	265,733
仕掛品	93,049	81,042
貯蔵品	3,062	1,604
その他	76,308	119,739
貸倒引当金	△32,049	△35,345
流動資産合計	10,395,378	11,613,155
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	454,099	490,913
減価償却累計額及び減損損失累計額	△293,059	△295,127
建物及び構築物 (純額)	161,040	195,785
土地	600,550	600,550
その他	599,789	667,618
減価償却累計額及び減損損失累計額	△440,592	△472,878
その他 (純額)	159,197	194,740
有形固定資産合計	920,788	991,076
無形固定資産		
のれん	1,163,090	711,908
その他	65,470	44,411
無形固定資産合計	1,228,561	756,320
投資その他の資産		
投資有価証券	470,807	468,342
長期前払費用	3,878	6,601
差入保証金	265,505	293,330
繰延税金資産	144,992	150,775
その他	77,746	82,152
貸倒引当金	△1,963	△0
投資その他の資産合計	960,967	1,001,202
固定資産合計	3,110,316	2,748,598
資産合計	13,505,695	14,361,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,420,871	1,635,335
短期借入金	140,000	120,000
未払金	991,984	1,063,210
未払費用	109,846	102,563
未払法人税等	443,936	448,664
未払消費税等	542,891	401,042
賞与引当金	30,517	28,076
役員賞与引当金	75,985	17,395
受注損失引当金	1,610	16
その他	390,023	407,572
流動負債合計	4,147,666	4,223,878
固定負債		
退職給付に係る負債	226,213	236,485
役員退職慰労引当金	49,516	53,430
資産除去債務	81,461	82,361
繰延税金負債	47,817	43,620
その他	197,315	164,163
固定負債合計	602,324	580,061
負債合計	4,749,990	4,803,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,332,514	2,346,932
資本剰余金	2,936,693	2,951,111
利益剰余金	3,364,788	4,117,861
自己株式	△92	△92
株主資本合計	8,633,903	9,415,812
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,324	156,646
為替換算調整勘定	△39,523	△14,644
その他の包括利益累計額合計	121,801	142,002
純資産合計	8,755,704	9,557,814
負債純資産合計	13,505,695	14,361,754

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	24,434,307	26,176,541
売上原価	18,589,360	19,880,770
売上総利益	5,844,946	6,295,770
販売費及び一般管理費	4,200,893	4,425,779
営業利益	1,644,053	1,869,991
営業外収益		
受取利息	8,423	10,527
受取配当金	18,241	39,144
保険配当金	30,073	37,172
受取補償金	18,890	—
助成金収入	11,137	—
その他	9,181	21,031
営業外収益合計	95,949	107,875
営業外費用		
支払利息	5,096	862
新株発行費	18,538	475
手形売却損	2,856	2,192
支払補償費	—	29,499
その他	1,102	4,097
営業外費用合計	27,594	37,126
経常利益	1,712,408	1,940,740
特別損失		
有形固定資産売却損	566	—
特別損失合計	566	—
税金等調整前当期純利益	1,711,841	1,940,740
法人税、住民税及び事業税	702,942	838,380
法人税等調整額	14,459	△7,917
法人税等合計	717,402	830,463
当期純利益	994,439	1,110,276
親会社株主に帰属する当期純利益	994,439	1,110,276

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	994,439	1,110,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,007	△4,678
為替換算調整勘定	△8,229	24,879
その他の包括利益合計	17,777	20,200
包括利益	1,012,217	1,130,477
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,012,217	1,130,477

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,707,526	2,311,704	2,564,366	△92	6,583,504
当期変動額					
新株の発行	624,988	624,988			1,249,976
剰余金の配当			△194,018		△194,018
親会社株主に帰属する当期純利益			994,439		994,439
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	624,988	624,988	800,421	—	2,050,398
当期末残高	2,332,514	2,936,693	3,364,788	△92	8,633,903

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	135,317	△31,293	104,023	—	6,687,528
当期変動額					
新株の発行					1,249,976
剰余金の配当					△194,018
親会社株主に帰属する当期純利益					994,439
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	26,007	△8,229	17,777	—	17,777
当期変動額合計	26,007	△8,229	17,777	—	2,068,175
当期末残高	161,324	△39,523	121,801	—	8,755,704

当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,332,514	2,936,693	3,364,788	△92	8,633,903
当期変動額					
新株の発行	14,418	14,418			28,836
剰余金の配当			△357,203		△357,203
親会社株主に帰属する当期純利益			1,110,276		1,110,276
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	14,418	14,418	753,073		781,909
当期末残高	2,346,932	2,951,111	4,117,861	△92	9,415,812

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	161,324	△39,523	121,801	—	8,755,704
当期変動額					
新株の発行					28,836
剰余金の配当					△357,203
親会社株主に帰属する当期純利益					1,110,276
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△4,678	24,879	20,200		20,200
当期変動額合計	△4,678	24,879	20,200		802,110
当期末残高	156,646	△14,644	142,002	—	9,557,814

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,711,841	1,940,740
減価償却費	108,240	105,030
のれん償却額	474,155	451,182
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,518	△1,546
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,143	△2,441
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,913	△58,589
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△525	△1,594
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19,785	9,787
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△150,941	3,913
受取利息及び受取配当金	△26,665	△49,671
保険配当金	△30,073	△37,172
支払利息	5,096	862
売上債権の増減額 (△は増加)	△289,035	△513,624
たな卸資産の増減額 (△は増加)	28,088	234,812
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,702	213,331
未払金の増減額 (△は減少)	9,062	65,140
未払消費税等の増減額 (△は減少)	199,923	△141,848
長期未払金の増減額 (△は減少)	190,209	△32,071
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	80,671	△48,025
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	72,007	47,081
その他	△10,039	18,052
小計	2,428,039	2,203,349
利息及び配当金の受取額	26,838	49,674
保険配当金の受取額	30,073	37,172
利息の支払額	△5,040	△911
受取補償金	18,890	—
助成金の受取額	11,137	10,000
法人税等の支払額	△646,866	△841,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,863,072	1,457,495

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△73,967	△148,236
有形固定資産の売却による収入	14,500	—
無形固定資産の取得による支出	△51,473	△500
投資有価証券の取得による支出	△4,164	△4,275
会員権の取得による支出	△500	—
長期前払費用の取得による支出	△2,126	△4,518
その他	△14,476	△45,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△132,208	△202,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,180,000	△20,000
長期借入金の返済による支出	△16,680	△9,690
社債の償還による支出	△24,000	△16,000
リース債務の返済による支出	△1,958	△1,462
配当金の支払額	△193,555	△355,705
株式の発行による収入	1,230,900	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,293	△402,858
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,279	23,863
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,535,290	875,558
現金及び現金同等物の期首残高	3,660,831	5,196,122
現金及び現金同等物の期末残高	5,196,122	6,071,680

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、主たる事業内容別に、「情報サービス事業」「セキュリティシステム事業」に分類し、当該事業を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメント	事業内容
情報サービス事業	車載・医療・産業機器・モバイル・情報家電等の組込み/制御ソフトウェア開発および検証 基幹システムや情報システム、流通・金融・公共ソリューションにおけるソフトウェア開発 データセンターサービス（ハウジング、ホスティング）、クラウド等のインフラ構築・運用設計および運用保守サービス、システムオペレーションサービス 業務用パッケージや医療・通信系ソリューションの開発・販売とソリューションに伴う機器の販売
セキュリティシステム事業	出入管理システム、電気錠、テンキー等の開発、販売および保守

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益と同額であります。セグメント間の内部売上高および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目に関する情報
前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	情報サービス	セキュリティ システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,395,424	4,038,882	24,434,307	—	24,434,307
セグメント間の内部 売上高又は振替高	84,965	12,992	97,958	△97,958	—
計	20,480,390	4,051,875	24,532,266	△97,958	24,434,307
セグメント利益	1,323,033	318,440	1,641,473	2,580	1,644,053
セグメント資産	8,792,304	2,437,412	11,229,716	2,275,978	13,505,695
その他の項目					
減価償却費	96,137	20,865	117,003	△8,763	108,240
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	107,660	39,607	147,268	△14,648	132,620

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

(注) 2. セグメント資産のうち調整額の項目に含めた全社資産の主なものは、親会社での余剰運転資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)であります。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	情報サービス	セキュリティ システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,842,038	4,334,502	26,176,541	—	26,176,541
セグメント間の内部 売上高又は振替高	134,423	15,478	149,901	△149,901	—
計	21,976,461	4,349,981	26,326,443	△149,901	26,176,541
セグメント利益	1,505,784	354,647	1,860,431	9,559	1,869,991
セグメント資産	8,765,479	2,525,365	11,290,844	3,070,910	14,361,754
その他の項目					
減価償却費	63,708	48,473	112,181	△7,147	105,034
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	63,390	88,603	151,993	△1,889	150,104

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

(注) 2. セグメント資産のうち調整額の項目に含めた全社資産の主なものは、親会社での余剰運転資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自2020年1月1日 至2020年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自2021年1月1日 至2021年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2020年1月1日 至2020年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2021年1月1日 至2021年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自2020年1月1日 至2020年12月31日)

(単位：千円)

	情報サービス	セキュリティシステム	合計
当期償却額	378,927	95,228	474,155
当期末残高	1,067,862	95,228	1,163,090

当連結会計年度 (自2021年1月1日 至2021年12月31日)

(単位：千円)

	情報サービス	セキュリティシステム	合計
当期償却額	355,954	95,228	451,182
当期末残高	711,908	—	711,908

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自2020年1月1日 至2020年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2021年1月1日 至2021年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	772円12銭	841円13銭
1株当たり当期純利益金額	94円10銭	97円77銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。それに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	994,439	1,110,276
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (千円)	994,439	1,110,276
期中平均株式数 (千株)	10,567	11,355

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

新任取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補

取締役 牧田 甲希

新任取締役（監査等委員）候補

取締役 清水 亜希

取締役 佐藤 香代

役職の変動

該当事項はありません。

③就任予定日

2022年3月25日